

あつまる つながる まとまる 大いなる田園の町 あつま



# 広報 あつま





町は、新町地区に災害公営住宅20戸、公営住宅30戸を建設しています。災害公営住宅は10月下旬、公営住宅は11月に完成し、被災者の恒久的住宅を確保します。隣接する福祉施設も12月に完成する予定です。

北海道胆振東部地震から2年  
町民と共に輝くマチを

平成30年9月6日3時7分、道内で初めて観測した最大震度7の北海道胆振東部地震。実り多きマチの景色を一変させました。恐怖、絶望、悲しみ…。未だに癒えない傷と向き合いながら、試練を少しずつ乗り越えようとしています。消してはならない震災の記憶と犠牲者37名の遺志を胸に歩みを進めています。

郷土愛にあふれる町民、全国の心強い応援団。「人」という財産が、町の復興の原動力になります。


あの日から2年。町のいまを特集します。




土砂崩落で被災した富里浄水場が完成しました。円柱形の配水池に「配水池階段室」を再建し、取水施設なども復旧しました。7月31日から全町に給水を開始。北海道の急傾斜地崩落対策によって安全は確保され、斜面に緑が戻り始めました。

## ひとのうごき

令和2年8月31日現在 ( )内は前月比

 人口 4,446人 (-1)  
男 2,220人 女 2,226人

 世帯数 2,103世帯 (-1)

8月1日～31日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

# 広報あつま

2020年 9月号  
令和2年

## もくじ CONTENTS

- 2 ひとのうごき
- 3-7 北海道胆振東部地震から2年  
災害復旧事業/災害公営住宅/富里浄水場
- 8 胆振東部地震復旧・復興通信
- 9 防災のページ
- 10-11 新型コロナウイルス感染症関連支援
- 12-14 お知らせ
- 15 気象台ノート
- 16-17 まちの話題
- 18 地域おこし協力隊/将来の夢
- 19 厚高インフォメーション/短歌/  
まちのアイドル
- 20-21 保健の掲示板/子育て支援センター
- 22 健康情報
- 23 情報ひろば
- 24 ATSUMA LOVERS

## 今月の表紙 COVER



胆振東部地震から、2回目の出来秋を迎えます。生育は順調で、震災復興に立ち向かう生産者の姿勢が、作物に映し出されています。

水田には、粒ぞろいの稲が、たわわに実っています。間もなく小金色に染まります。朝日地区の水田では、日の出と共に朝露が輝き始めました。非常に小さな水滴ですが、無数に広がる光が「人」と重なり、明日の厚真を連想させました。

「広報あつま」はホームページでもご覧いただけます

<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/>

広報あつまの電子書籍はこちらから。  
[www.hokkaido-books.jp](http://www.hokkaido-books.jp)

北海道内のすべてがそろった「電子書籍」ポータルサイト「ホッカイドウ イブックス」

**Hokkaido books**

ホッカイドウ イブックス実行委員会(株式会社 須田製版 内) Tel.011-621-1000(代表)



# 災害復旧事業

道路や橋りょうや河川など復旧事業の整備状況は、道の91カ所、町の145カ所とも事業に着手し、7月末現在で8割強が完了しました。また、道の砂防・急傾斜対策事業は、対象12カ所が今年度内に完成する予定です。林道では、道が管轄する5カ所すべてが完了、町が管轄する19カ所のうち14カ所が完了し、残る5カ所は来年度中に整備を終える予定です。また、道の治山事業は、令和5年度にかけて142カ所を整備する予定で、既に9割強の事業に着手しています。

農業関連では、農地の堆積土砂などが撤去されて復旧。日高幌内川上流部の天然ダム解消のため、土砂などを仮置きしている約40畝の農地を除き、営農が再開できるようにになりました。



災害関連緊急治山事業が進む吉野地区

工事が進む砂防えん堤  
左：日高幌内川（幌内）  
右：東和川（東和）



国直轄の砂防事業は、幌内・幌里・桜丘・東和の4地区で行われています。日高幌内川、チケツペ川、チカエツプ川、東和川の4渓流で、砂防えん堤のかさ上げなど恒久対策の工事や用地買収が進められ、令和5年度の完成を目指しています。

町は、災害公営住宅32戸、公営住宅46戸を整備しています。このうち、災害公営住宅は、上厚真あかり団地4戸（2LDK）、新町のぞみ団地20戸（2LDK・3LDK）、本郷きずな団地8戸（2LDK）で、9月末から10月下旬にかけて完成する予定です。

住民の要望を反映して室内をパリアフリーにしたほか、温水式の床下暖房を完備。また、災害時の個別復旧が早いプロパンガスを設置、自動車などから受電できるよ

うに非常用の外部入力コンセントも全戸に配置しました。シックハウス対策も講じられ、遮音効果も高められています。

一方、2階建ての公営住宅は、2LDKと3LDKの2タイプあり、上厚真地区16戸、新町地区30戸で建設が進められ、10月末に完成する予定です。

7月末現在の応急仮設住宅などの入居状況は、みなし仮設住宅やトレーラーハウスを含め105世帯232人におよびます。



完成間近の上厚真あかり団地  
上：床暖房が完備された室内  
下：明るい木調の外観

## 災害公営住宅

### インタビュー

#### 着実に復興を進める基幹産業 農業



J Aとまこまい広域農協  
代表理事専務 堀弘幸さん

―地震から2度目の秋を迎えます

主力の米ですが、地震の揺れで水田に生じた凹凸の「不陸」は、今冬の地ならしで均一化を図りました。均等に水が張れないと、作物の生育にバラつきがでます。冬の努力の甲斐があって、生育は順調です。

―復旧・復興が進む基幹産業の原動力とは

最も大きな要因は、生産者の「心」でしょう。長く暮らしていると、水害も経験している、生産者にはいかなる場合でも対応できるという自信

があります。互いに助け合う力、団結力は強い。「開拓者魂」というか、「この程度でくじけたら、ゼロから開拓した先人に怒られる」という不屈の精神が、原動力だと思います。

―今後の見通しは

今後は、さらに効率的な農業が求められます。6月着工の厚真地区農産物集出荷貯蔵施設（上野地区）は、物流拠点に整備します。米などを一時的に低温保存して品質を保ち、広く需要に応えます。また、昭和30年代に建てられたレンガ倉庫1棟を来年復元します。産業遺産のような建物で、歴史を刻むシンボルにしたいと考えています。厚真は、南北に長い町。南部は涼しく、北部は温かいので、気温差を利用して計画的に収穫期がずらせます。合理的な土地利用と生産性の向上が課題です。

#### 質の高い福祉サービスの提供に全力



北海道厚真福祉会  
理事長 岩筋雅弘さん

―現在、建設中の新たな施設について教えてください

建物は、鉄筋コンクリート造り地下1階地上2階建て延べ約6100㎡で、特別養護老人ホーム豊厚園と厚真リハビリセンター、あつまみデイサービスセンターの3施設です。定員は、豊厚園80人、厚真リハビリセンター50人、あつまみデイサービスセンター18人です。豊厚園と厚真リハビリセンターは、短期入所も可能です。

―現在の進捗よく状況は

当初、新型コロナウイルス感染症の影響で、建設資材不足も懸念されましたが、ほとんど影響はなく、8月末時点で、工事の進捗率は約

50%で、予定通りです。―引っ越しのめどはどうか  
12月中旬の建物引き渡し後、速やかに開始し、年内には引っ越しを完了したいと考えています。現在の福祉仮設住宅に隣接して建てていますから、引っ越しに伴う利用者の身体的・精神的負担をできるだけ少なくしたいと考えています。

―今後の抱負をお聞かせください

胆振東部地震で施設は全壊しましたが、国や道、町をはじめ多くの皆さまのさまざまな支援によって、昨年、新施設の建設に着手することができました。

完成後は、要介護度の高い高齢者や重度の身体障がい者が、安心・安全で快適な日常生活を送れるよう、従業員一人丸となって質の高いサービスが提供できるように、全力で取り組んで参ります。



北部山間地域は、土砂災害を伴った震災に遭いました。裏山が

厚真町長 宮坂尚市朗

胆振東部地震から2年の歳月が流れる中、犠牲となられた皆さんのことは、町民の皆さまと等しく、ひと時たりとも脳裏を離れません。今なお、尽きることのない悲しみが胸にこみ上げて参ります。犠牲になられた37名の皆様に衷心より哀悼の誠を捧げます。

私たちは、先達から引き継ぎ、皆さんが愛した厚真町の輝きを取り戻すべく、町民一丸となって懸命に復旧・復興という長く険しい道のりを歩み始めています。一人も取り残されることのないよう、お互いを気遣いながら穏やかな日常を取り戻し、生業の復興を果たすため、たゆまぬ努力を続けていきます。

崩落し、全機能が停止した富里の統合浄水場は、その典型例として全国から注目されましたが、北海道をはじめとした多くの関係機関のご尽力もあり、発生から2年弱の7月31日から町内の全区域に給水を再開しました。一方、いまだ多くの方が仮設住宅や被災住宅などでご不便な生活を余儀なくされています。

まだ多くの課題は残されており、但し、本年度中に第3期厚真町復旧復興計画を策定します。全ての世代と力を合わせて町再生という新しい歴史を丁寧につづって参ります。悲しいまちで終わらせないと、決意を新たにしています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。



# 富里浄水場



胆振東部地震による裏山の崩落で、浄水用の沈殿施設やパイプなどが影響を受けた富里浄水場が、7月31日から、全町への給水を開始しました。

建物本体に大きな影響はありませんでしたが、浄水用の沈殿施設や自家発電機が使えなくなったほか、配水管や導水管に120カ所



上：円柱形の配水池と直方体の階段室  
下：完成した浄水場

を超える亀裂や断裂が生じました。復旧工事では、円柱形の配水池と配水池に隣接して新設した直方体の「配水池階段室」（高さ約20m）など施設を整備したほか、流出した土砂などを戻して敷地内を整備しました。また、同時進行で、道が崩落斜面に擁壁などの防護策を施して安全対策を強化しました。

富里浄水場の復旧工事は、約5億2900万円。内訳は、浄水場等復旧工事約5億700万円、取水施設約2200万円。また、配水管や厚幌ダム災害復旧負担金などの応急復旧費を含めると、総事業費は約8億1300万円になります。

あなたにとっての愛すべき厚真を共有しませんか

## ATSUMA LOVERS

胆振東部地震で環境は大きく変わりましたが、発災前と変わらず厚真町を愛する人、発災後から厚真町を知って愛した人、多くの「ATSUMA LOVERS (アツマラバーズ)」が今の厚真町を作っています。

ATSUMA LOVERSが見る今や、その想い、愛することを共有しませんか。

SNSアカウントで共有

### 1. 厚真町公式SNSアカウントをフォロー

- フェイスブック @atsumatownhokkaido
- インスタグラム atsumalovers

### 2. ハッシュタグをつけて投稿

ハッシュタグ #atsumalovers をつけてインスタグラムまたはフェイスブックに投稿してください。

紙に書いて共有

### 次の特設コーナーに自由に書き込む

- 〔設置場所〕
- ・厚真町役場 ・総合ケアセンターゆくり
  - ・青少年センター ・厚真町スポーツセンター
  - ・こぶしの湯あつま ・まちなか交流館しゃべーる
  - ・厚南会館 ・災害ボランティアセンター

〔設置期間〕 10月18日(日)まで

問い合わせ まちづくり推進課 企画調整グループ ☎27-3179

### 主なできごと

令和元年9月

令和元年	9月 6日(金)	正午のサイレンに合わせて黙とう
	7日(土)	令和元年北海道胆振東部地震厚真町追悼式
10月	2日(水)	NPO法人コメリ災害対策センターと物資供給協定締結
	27日(日)	平成30年北海道胆振東部地震を振り返り 今後の減災・復興を考えるシンポジウム
11月	1日(金)	町復旧・復興計画第1期策定
	16日(土)	第2回あつま復興未来会議
12月	18日(水)	厚真福祉会3施設 移転改築工事地鎮祭
令和2年	1月 下旬	災害公営住宅の事業着手(上厚真・本郷・新町の3地区)
	3月 24日(日)	東京2020オリンピック・パラリンピックの延期決定に伴い 6月15日(月)に町内で実施予定の聖火リレーも延期が決定
	3月 31日(火)	胆振東部地震の公費解体完了
	4月 上旬	被災者向け公営住宅の事業着手(上厚真・厚真両地区)
	6月 15日(月)	宅地耐震化推進事業で新町地区の工事開始
	23日(火)	任期満了に伴う町長選挙で、宮坂氏が無投票で4期目当選
	7月 10日(金)	宅地耐震化推進事業で豊沢地区の工事開始
	7月 31日(金)	富里浄水場から、全町への給水を開始
	9月 5日(土)	胆振東部地震厚真町追悼式
	6日(日)	



「もしものとき」は明日かもしれない 問い合わせ 総務課 情報防災グループ ☎ 27-2481

# 防災のページ ペットの防災対策について



災害は突然起こります。まずは、ご自身の安全を確保してください。飼い主が無事でいなければペットの安全を守ることができません。ペットに関する防災の基本は、飼い主が責任をもって対応することです。避難が必要な場合は、ペットとの同行避難が重要です。

同行避難とは、ペットと避難所まで安全に避難することです。人とペットが、避難所の同一の空間で居住できることを意味するものではありません。ペットと同行避難する際は、必ずケージを持参しましょう。状況によっては、同行避難が難しいこともあり、万一の時の預かり先を確保しておくことも大切です。

## ペットの防災対策

- 災害に対し、住まいを強くしておくことが、人とペットの安全につながります。
- ハザードマップなどを確認し、避難所までの経路や所要時間を確かめておきましょう。
- さまざまな場面を想定して、あらかじめ家族や近隣住民、飼い主仲間と防災について話し合っておきましょう。
- 災害が発生したら、まず自分の身の安全を確保し、落ち着いてからペットの安全を守りましょう。
- 避難所は、多様な人や動物が集まります。知らない人や他の動物がいてもむやみに吠えないようにしつけし、ケージやキャリーバッグに慣らしておきましょう。
- 一緒に連れて避難できる頭数は限られています。適正な頭数を飼いましょう。
- 猫は室内で飼いましょう。猫が外にいますと、災害が起きても呼び戻しができず、避難の時に連れていけません。
- 不妊去勢をしておく、多くのペットと一緒に避難所などでも、繁殖などの争いやストレスを軽減することができます。
- 大型犬や病気のペット、自力で動けない高齢ペットを飼っている場合は、カートや補助具など移動手段を考えておきましょう。
- ワクチン接種など健康管理に注意し、動物の体を清潔に保つて必要なしつけをしておきましょう。
- ペットと離ればなれになった時のため、迷子札とマイクロチップなど、普段から身元を示す証票を複数着けましょう。

## ペット用の備蓄品

- 命や健康に関わるもの 療法食・薬、フード・水（5日以上）、予備の首輪、リード（伸びないもの）、食器、ガムテープ（ゲージの補修など多用途に使用可能）
- 飼い主や動物の情報 飼い主の連絡先、動物の写真、ワクチン接種状況、既往症・健康状態、かかりつけの動物病院など
- ペット用品 ペットシート、排せつ物の処理用具、トイレ用品（猫の場合は使い慣れたトイレ砂）、タオル・ブラシ、おもちゃ、「洗濯ネット」（猫の場合）など

## Jアラート 全国一斉情報伝達試験

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達試験を行います。

- ・厚真町以外の地域でも、さまざまな手段で情報伝達試験が行われます。
- ・携帯電話やスマートフォンなどへの伝達はありません。

10月7日 水 11時ごろ

※災害等の発生により、試験を中止する場合があります。

Jアラートの自動起動機を使用して防災行政無線・屋外拡声器から放送される標準メッセージは次のとおりです。  
♪上リチャイム音♪  
「これは、Jアラートのテストです」×3回  
「こちらは、ぼうさいあつまです」  
♪下リチャイム音♪

問い合わせ 総務課 情報防災グループ ☎ 27-2481

# 胆振・復旧・復興通信

町では、胆振東部地震からの復旧・復興を目指し、4月1日に「厚真町復旧・復興計画 第2期」を策定しました。計画に掲載している事業の詳細や、今年度中に策定する第3期計画の進展状況について紹介します。  
「まちづくり推進課 地方創生・復旧復興計画策定室 ☎ 27-3179」

計画本編は町ホームページからダウンロードできるほか、印刷した冊子をまちづくり推進課で配布しています。



## 北部4地区地域再生計画について

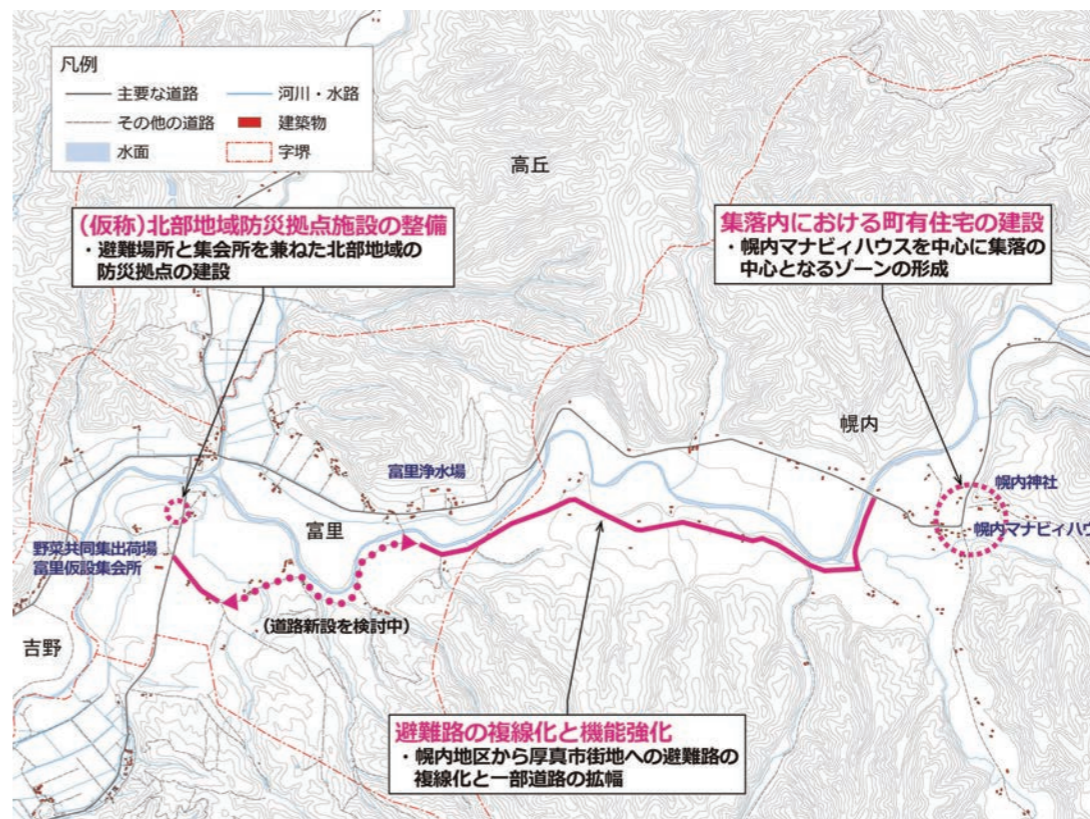
町は、胆振東部地震による災害により甚大な被害を受けた、北部の4地区（幌内・富里・高丘・吉野）を対象にした「北部4地区地域再生計画」を策定しています。計画では、今後の復興に向けて安全な暮らしを支え、災害に強い地域を実現させるための住まいや社会生活基盤（道路、避難所など）の整備方針、事業手法などを示しています。

### ＜計画の構成＞

北部4地区全体に共通する地域再生方針と、その方針を踏まえたエリア別の再生計画で構成しています。エリア別の再生計画は、地区間で共通する課題を考慮し、幌内エリアと富里・高丘・吉野エリアに分けています。なお、計画内容は、各地区が抱える課題の変化などに応じて、今後、適時見直しを行います。

## 北部4地区地域再生方針と重点施策

- 地域で住み続けられる住まいの確保  
住み慣れた地域でこれからも安心して住み続けられる住まいを確保するとともに、すべての方が住まいの再建のめどが立てられるように個別での対応を中心に支援をしていきます。
- 【重点施策】集落内における町有住宅の建設（小規模住宅地区改良事業）
- 災害に強い、安全・安心な生活基盤づくり  
北部4地区から厚真市街地に至る道路の機能を強化し、災害に強い安全・安心な道路を確保します。また、災害時の避難場所や避難所の見直しを行います。
- 【重点施策】避難路の複線化と機能強化（都市防災総合推進事業）
- 災害時の避難施設整備とコミュニティの持続・発展に向けた支援  
地区の一時避難所となる各施設が被災した状況を踏まえ、災害時に避難可能な施設を再建します。併せて各地区を取り巻く状況の変化を考慮し、コミュニティの持続・発展に向けた拠点整備と支援を実施します。
- 【重点施策】（仮称）北部地域防災拠点施設の建設（都市防災総合推進事業）



# 新型コロナウイルス

対象

農業、漁業、製造業、飲食業、小売業など幅広い業  
また、医療法人、農業法人、NPO法人など、会社

# 感染症関連支援

種で法人およびフリーランスを含む個人事業主の方が対象です。  
以外の法人についても対象です。

## 家賃支援給付金 (国の事業者向け給付金)

新型コロナウイルス感染症拡大により、売上の減少に直面する事業者への事業継続を支えるため、地代・家賃（賃料）の負担を軽減することを目的とした家賃支援給付金制度があります。

### 給付の要件

- 以下のすべてにあてはまる方が対象です。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少しており、下記のいずれかに該当する事業者
    - 5～12月のいずれか1カ月での売上が前年同月と比べて50%以上減少している事業者
    - 5～12月の連続する3カ月の売上合計が前年同期間と比べて30%以上減少している事業者
  - 2019年以前から事業収入を得ており、今後も事業を継続する意思がある事業者
  - 法人の場合は、資本金または出資の額が10億円未満、または常時使用する従業員の数が2,000人以下である事業者
- ※2019年以降に創業、事業継承、法人成り、合併等をした事業者には特例があります。

### 給付額

- 個人事業主  
月額給付額(上限50万円)×6カ月分(上限300万円)
- 法人  
月額給付額(上限100万円)×6カ月分(上限600万円)

### 月額給付額の計算方法

支払い賃料など	月額給付額(上限50万円)
37.5万円以下	支払い賃料など×3分の2
37.5万円超	25万円 + 37.5万円を超える金額×3分の1

### ●法人

支払い賃料など	月額給付額(上限100万円)
75万円以下	支払い賃料など×給付率3分の2
75万円超	50万円 + 75万円を超える金額×3分の1

### 申請方法

次のどちらかの方法で申請してください。いずれも電子申請となります。

- ①自分でホームページより手続き
- ②申請サポート会場にて手続き

※会場などの詳細は、ホームページなどでご確認ください。  
※予約が必要です。ホームページより予約してください。

### 申請に必要な書類

賃貸契約書の写しや支払いを証明する領収書等、確定申告書類や売上が減少した月の売上台帳、通帳など

### 申請期限

令和3年1月15日(金)

### 町の相談窓口

- ・農業者  
JAとまこまい広域厚真支所 ☎27-2694  
JAむかわ金融部営農相談課 ☎0145-42-2619
- ・漁業者  
鶴川漁業協同組合本所 ☎0145-42-2055
- ・林業者、商工業者、フリーランスなど  
厚真町商工会 ☎27-2456

### 全国共通の問い合わせ先

家賃支援給付金コールセンター  
☎0120-653-930  
受付時間 平日・日曜日 8時30分～19時



詳細はホームページをご確認ください

<https://yachin-shien.go.jp/>

## 持続化給付金 (国の事業者向け給付金)

新型コロナウイルス感染症拡大により、特に大きな影響を受ける事業者に対して、事業の継続の支え、再起の糧となる、事業全般に広く使える持続化給付金が創設されました。

### 給付の要件

- 以下のすべてにあてはまる方が対象です。
- (1)2020年1月から12月の間のひと月の売上が前年同月比で50%以上減少している事業者
  - (2)2019年以前から事業収入を得ており、今後も事業を継続する意思がある事業者
  - (3)法人の場合は、資本金または出資の額が10億円未満、または常時使用する従業員の数が2,000人以下である事業者
- ※2019年に創業した方や売上が一定期間に偏在している方などには特例があります。  
※一度給付を受けた方は、再度給付を受けることができません。

### 給付額

- 個人事業主 上限100万円
- 法人 上限200万円

### 給付額の計算方法

前年の年間売上－対象月の売上×12カ月分  
【例1】

2019年の年間売上	500万円
2019年4月の月間売上	80万円
2020年4月の月間売上	40万円

算定式：500万円－40万円×12＝20万円  
給付額：個人事業主…20万円、法人…20万円  
【例2】

2019年の年間売上	500万円
2019年4月の月間売上	60万円
2020年4月の月間売上	30万円

算定式：500万円－30万円×12＝140万円  
給付額：個人事業主…100万円、法人…140万円

※対象月は1月から12月のうち、売上が前年同月比で50%以上減少した月で、事業者が任意で選択します。  
※選択する月によって、給付額が異なりますのでご注意ください。

### 申請方法

次のどちらかの方法で申請してください。いずれも電子申請となります。

- ①自分で持続化給付金ホームページより手続き
- ②申請サポート会場にて手続き

※会場などの詳細は、ホームページなどでご確認ください。  
※予約が必要です。ホームページより予約してください。

### 申請に必要な書類

確定申告書類、売上減少となった月の売上台帳等、通帳写し、身分証明書の写しなど

### 申請期限

令和3年1月15日(金)

### 厚真町の相談窓口

- ・農業者  
JAとまこまい広域厚真支所 ☎27-2694  
JAむかわ金融部営農相談課 ☎0145-42-2619
- ・漁業者  
鶴川漁業協同組合本所 ☎0145-42-2055
- ・林業者、商工業者、フリーランスなど  
厚真町商工会 ☎27-2456

### 全国共通の問い合わせ先

持続化給付金事業コールセンター  
☎0120-279-292 | P 電話 03-6832-6631  
受付時間 平日・日曜日 8時30分～19時



詳細はホームページをご確認ください

<https://www.jizokuka-kyufu.go.jp/>

## 子育て世帯の民間賃貸住宅家賃助成

住民課 子育て支援グループ ☎ 26-7872  
(総合ケアセンターゆくり内)

民間賃貸住宅に入居している子育て世帯に、家賃の一部を助成します。

- 対象  
次のすべてに該当する18歳までの子どもがいる世帯  
①町内にある月額家賃が5万6,000円以上の民間賃貸住宅に入居している世帯  
②世帯の合算所得が584万4,000円以下の世帯  
③町税などの滞納がない世帯
- 助成内容  
1カ月につき子ども1人あたり2,500円分(月額5,000円分が上限)を町内加盟店で買い物などに使用できるあつまるポイントで還元します。
- 対象期間  
令和2年4月～9月(6カ月)
- 受付期間  
11月2日(月)まで
- 必要書類  
・賃貸借契約書などの家賃の金額を確認できる書類  
・家賃の支払いを確認できる書類(領収書や引落口座通帳のコピーなど)  
・あつまるカード  
・印鑑  
※令和2年1月1日時点で町外に在住していた方は、その自治体が発行する所得証明書および町税などの滞納がない証明書が必要です。
- 受付窓口  
住民課子育て支援グループまたは上厚真支所

## 第11回特別弔慰金

住民課 福祉グループ ☎ 26-7872  
(総合ケアセンターゆくり内)

戦没者等の遺族に特別弔慰金(記名国債)を支給します。

- 支給対象者  
戦没者等の死亡時の遺族で、令和2年4月1日(基準日)において「恩給法による公務扶助料」や「戦疾病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、次の順番による先順位の遺族1人に支給します。
- ①令和2年4月1日までに戦疾病者戦没者遺族等救護法による弔慰金の受給権を取得した方
- ②戦没者の子
- ③戦没者等の(1)父母(2)孫(3)祖父母(4)兄弟姉妹  
※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、(1)～(4)の順番が入れ替わります。
- ④上記①から③以外の戦没者等の三親等内の親族  
※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。
- 支給内容  
額面25万円、5年償還の記名国債
- 請求期間  
令和5年3月31日(金)まで  
※請求期間を過ぎると受け取ることができなくなりますので、ご注意ください。
- 請求内容  
※第10回特別弔慰金を支給された方には、令和2年7月までに申請の案内が郵送されています。該当する方は、案内文書を持参して窓口にお越しください。

## 企業研修型地域おこし協力隊募集

産業経済課 経済グループ ☎ 27-2486

企業研修型地域おこし協力隊の受け入れに興味のある事業者を募集します。

町内に所在する事業者が新たに始める事業や、起業して5年以内の事業者の下で、実際に業務を行いながら自らのスキルアップや、地域の活性化について学ぶ「企業研修型地域おこし協力隊」の募集を開始します。

企業研修型地域おこし協力隊に応募を検討されている方、研修生の受け入れに興味のある事業者の方は、ご連絡ください。

▽詳しくは町ホームページをご覧ください。



<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/news/recruit/1855/>

## 通院交通費の助成

住民課 福祉グループ ☎ 26-7872  
(総合ケアセンターゆくり内)

心身障がいや指定難病および肝炎患者の治療などにかかる交通費を助成します。

- 対象者  
町内に住所があり、かつ居住されている方(生活保護受給者を除く)で、以下の①～③に該当する方  
①在宅精神障がい回復者  
・精神障害者保健福祉手帳を所持している方  
②腎臓機能障がい者(人工透析)・指定難病・肝炎患者  
・人工透析を受けている方で、町の送迎バスを利用していない方  
・特定医療費(指定難病)受給者証をお持ちの方  
・ウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証をお持ちの方  
③重度心身障がい児等  
・18歳未満の重度の障がい児のうち、身体障害者手帳1～2級(内部障がいは3級まで)所持者  
・療育手帳所持者でA判定またはB判定でIQ50以下の児童  
・精神障害者保健福祉手帳1級を所持する児童  
※保護者等の介護者1人についても対象となります。
- 助成内容  
町外医療機関の通院に要する交通費
- 通院期間  
令和2年4月分～9月分まで
- 申請書類  
①通院交通費助成金交付申請書  
②通院証明(医療機関で証明印をもらう)  
③身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証、ウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証のいずれかの写し  
※①②は住民課福祉グループまたは上厚真支所にあります。
- 申請期限  
10月9日(金)
- 受付窓口  
住民課福祉グループまたは上厚真支所

## 敬老会に係る補助金交付

住民課 福祉グループ ☎ 26-7872  
(総合ケアセンターゆくり内)

自治会・老人クラブで独自に敬老会などを実施する場合、実施経費に対して補助金を交付します。

- 対象  
敬老会などを行う自治会、老人クラブ(記念品などを贈呈する事業を含みます)
- 補助対象経費  
講師などの謝礼、記念品などの報償費、祝い金、消耗品、使用料・賃借料、印刷製本費、食糧費、通信運搬費、光熱水費
- 補助額  
敬老会の参加人数×3,000円(上限3,000円)  
※町内在住で来年3月31日現在で70歳以上の高齢者に限る(当日不参加でも記念品などを贈呈する場合は含みます)
- 申請書類  
・補助金等交付申請書  
・事業計画・収支予算書  
・参加者名簿
- 申請期間  
令和3年3月31日(水)まで

## 農地中間管理機構による農地の借受希望者(受け手)募集

公益財団法人北海道農業公社 日胆支所業務農地課 ☎ 0144-32-8171  
町農業委員会事務局 ☎ 27-2409

農地中間管理機構である公益財団法人北海道農業公社では、農地を借りたい人(受け手)を募集しています。

- 募集は年2～3回(5月と9月のほか不定期実施)の決められた期間のみです。地域農業の担い手の方や経営規模の拡大または分散経営の解消を希望される方などは、忘れずに申請(借受希望)の手続きを行ってください。
- 借受希望の申請ですので、この申請により農地の借り受けが決定するわけではありません。
- 平成28年度以降に申請された方は5年間有効ですので、申請の必要はありません。平成27年度以前に申請された方はすでに有効期限が切れていますので、借り受けを希望する場合には必ず手続きしてください。

●受付期間 9月30日(水)まで

台風のシーズンです！

土砂災害や水害、風害から身を守りましょう

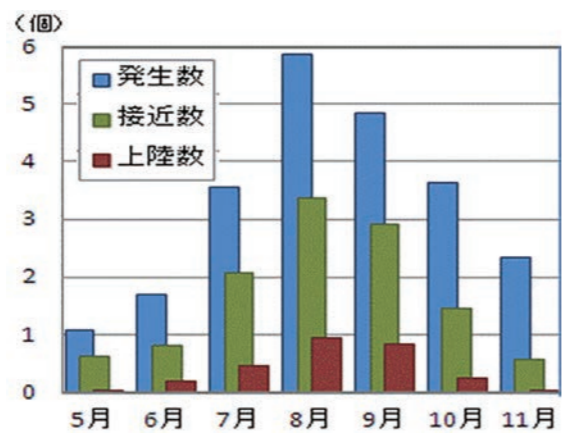
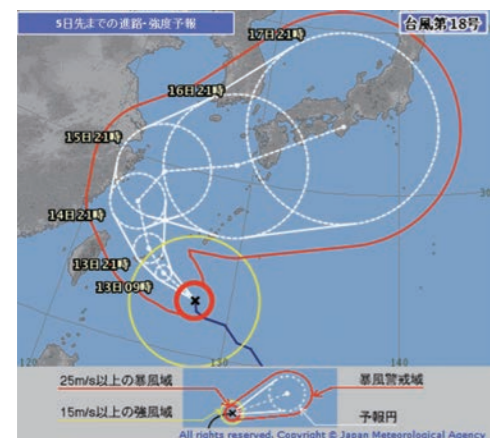
問い合わせ 室蘭地方気象台 ☎0143-22-4249  
気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/jma>

8月から9月は、日本では台風の接近・上陸が多くなる時期です。台風は、日本のはるか南の海上で発生することが多く、主に太平洋高気圧の縁に沿って北上し、北海道に接近あるいは上陸することもあります。

台風は、北海道に接近する頃には海面水温の低い海域を通過してくるため、水蒸気の供給量が少なくなり、勢力を弱めることが多くなります。しかし、9月頃になると、北から南下する寒気を取り込むことにより、一旦、弱まった台風が温帯低気圧に変わって再発達し、このため暴風による被害が拡大する場合があります。

気象庁では、6時間ごとに5日先までの台風の進路予報と強風域、暴風域の予報(台風強度予報)を発表しています。室蘭地方気象台では、「土砂災害」や「浸水害」の恐れがある場合に「大雨警報・注意報」を、洪水による災害の恐れがある場合に「洪水警報・注意報」を発表します。また、大雨警報が発表されている中で土砂災害が発生する危険性がより高まった時には、胆振総合振興局と共同で「土砂災害警戒情報」を発表します。この場合は、急傾斜地の近くにお住まいの方は避難行動を執るなど、より一層の警戒が必要です。

テレビやラジオなどで台風の接近を知った時には、気象台のホームページで内容を確認し、自治体が発表する避難情報に留意しましょう。



こぶしの湯 あつま イベントカレンダー 10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
⑤	⑤	③倍	④	④		
11	12	13	14	15	16	17
⑤	③倍	④	④	④	③倍	
18	19	20	21	22	23	24
⑤	⑤	④	④	④	②倍	
25	26	27	28	29	30	31
⑤	風呂	④	④	④		休館

- ⑤毎週日曜▷ちびっこデー  
小学生はサービス券2枚
- ⑥毎週月曜▷シルバーデー  
65歳以上はあつまるカードポイント3倍
- ⑦毎週火曜▷メンズデー  
男性はサービス券2枚
- ⑧毎週水曜▷高齢者無料入浴券の日  
町交付の無料入浴券ご利用の方はヘルシーセットが750円→550円
- ⑨毎週木曜▷レディースデー  
女性はサービス券2枚
- ⑩最終金曜▷町民の日  
誕生月の町民の方はレストラン利用で入浴無料
- ◎10月1日(木)~11月30日(月)はシェフのお勧め季節限定メニュー

10月30日(金)は  
休館日です

問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126

※イベントは予告なく、変更となる場合がございますので、ご了承ください。

古民家活用事業の実施希望者を募集

産業経済課 経済グループ ☎27-2486

フォーラムビレッジに移築する予定の旧山口家住宅を活用した事業実施の希望者を公募します。

町は、都市と農村が共生する「滞在交流型観光」の中心的な役割を担う施設として、農家住宅古民家活用事業を推進しています。来年度、フォーラムビレッジ(豊沢)に旧山口家住宅(鹿沼)を移築する予定で、建物を活用した事業の実施を希望される方を公募します。

旧山口家は、明治42年に建築された福井県の「越前型民家」といわれる貴重な木造平屋建ての農家住宅です。建築面積約131㎡で、仏間の上手に仏壇の間があり、座敷の奥に僧侶が休憩する僧侶の間が設けられるなど、農家住宅の中でも格式が高い家といわれています。建材は、現在では蓄積量が極めて少ない「エンジュ」が多用された貴重な遺構で、当時の意匠を活かして再生する予定です。令和4年4月の利用開始を予定しています。



移転再生した旧畑島家

- 応募締め切り  
参加表明書類  
9月25日(金) 17時必着
- 応募書類  
10月9日(金) 17時必着



◁提出書類や建物に関する資料など公募の詳細は町ホームページをご覧ください。

<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/news/recruit/33785/>

国勢調査

まちづくり推進課 企画調整グループ ☎27-3179

5年に1度の国勢調査が実施されます。ご理解とご協力をお願いします。

5年に1度の国勢調査が、実施されます。10月1日が基準日で、日本に住むすべての人・世帯を対象にした最も重要な統計調査です。国政調査への理解とご協力をお願いします。

- 調査基準日  
10月1日(木)
- 調査票などの事前配布  
9月中旬から調査員が事前に訪問して配布
- 調査項目  
世帯員の数、氏名、出生の年月など全19項目
- 回答方法と回答期間  
①インターネット回答▶9月14日(月)~10月7日(水)  
・期間中は24時間いつでも好きな時間に回答できます。  
・仕事が忙しい方や、新型コロナウイルス感染症が不安という人などに推奨しています。  
・回答後に調査員と対面することもなく、紙の調査票の提出も不要です。  
②調査票での回答▶10月1日(木)~10月7日(水)  
・返信用の封筒で郵送してください。
- ※インターネット回答・郵送ともに難しい場合は、調査員が訪問して調査票を回収します。調査票などを事前配布する時に、調査員に回収を希望する旨を伝えてください。

- 回答確認  
10月7日(水)までに回答が確認できない時は、調査員が伺うことがあります。

特設窓口でインターネット回答をサポートします

町では、下記会場にタブレット型の端末機を用意し、職員が入力作業をお手伝いします。安心して回答できますので、ぜひ、ご活用ください。

調査員が事前配布する「インターネット回答利用ガイド」を必ず持参してください。

- 特設窓口  
・役場第2会議室・上厚真支所  
9月14日(月)~10月7日(水)の平日  
9時~17時
- 臨時開設  
・富里仮設事務所  
9月29日(火) 10時~16時  
・豊丘マナビィハウス  
9月30日(水) 10時~16時

〈新型コロナウイルス感染症の対策〉  
・極力、調査員と対象者が対面しないようにします。  
・調査員はマスクを着用します。原則としてインターホン越しに調査の趣旨などを説明し、調査票などを郵便受けやドアポストに投函します。  
・対面する場合は、社会的距離(ソーシャルディスタンス)を取って対応します。



上厚真小学校の4年生は8月3日、ふるさと教育の一環として浜厚真海岸で初のサーフィン授業を行い、児童たちは時間の経過と共に不安定なサーフボードを乗りこなしました。

浜厚真海岸は、年間約6万人が訪れる道内のサーフスポットで、地域のスポーツを体験しようと、授業が組み込まれました。砂浜で体をほぐし、サーフボードへの立ち方などを学んだ子どもたちは、海に入って実践練習。町内の愛好家など7人からアドバイスを受けながら、重心を低くして両手でバランスを取り、サーフィンの楽しさを体験しました。

### 上厚真小で初のサーフィン授業



### 世界の珍しい昆虫に子どもたちくぎ付け



町教育委員会が青少年センターの町民ギャラリーで開いた特別展「世界の昆虫展」(8月6日～17日)は、所蔵する1万頭を超える昆虫標本の中から、珍しいチョウを中心に4,000点余りを紹介しました。

ひと際、注目を集めたのが、世界三大美蝶と言われる「モルファチョウ」。特に、南米産の「レテノールモルファ」は最も美しいとされ、羽の内側にある光沢がサファイアのように輝きます。顔を近づけて観察したり、スマートフォンで写真に収める人もいました。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、来場者は町内が中心でしたが、延べ159人が珍しい昆虫標本に見入っていました。

### 町が山内末治さん 100歳のお祝い

町は、満100歳を迎えた山内末治さん(厚和)に8月17日、百寿のお祝いを贈りました。

山内さんは、大正9年8月10日に7男2女の9人兄弟の6男として生まれ、結婚後は2人の子を育てました。聴力がやや衰えているものの会話には支障はなく、つえをつきながら歩くこともでき、数年前までは自転車に乗っていました。おやつが好きで晩酌も欠かさず、外を眺めながらその日の出来事を日記にしたためているそうです。

町長は「町の最高齢記録は106歳。長寿記録を更新してください」と声を掛けました。



百寿を祝う山内末治さん(左から)の次女、坂次町の長女、佐藤真澄さん、宮内馨さん

### 震災前に誕生した幼児に君の椅子贈呈



町は8月7日、平成30年9月の胆振東部地震以前に誕生した幼児18人に、町内の工芸家が真心を込めて制作した木製の「君の椅子」をプレゼントしました。

同年4月1日から9月5日までに出生した子どもが対象で、町長が厚南会館と総合福祉センターで椅子を贈りました。宮坂町長は「胆振東部地震で、改めて命の尊さを実感しました。町もしっかり育児をサポートします」と話し、一人ひとりに名前が刻まれた椅子を手渡しました。

### 食品衛生協調月間で表敬訪問

「食品衛生協調月間」(8月31日まで)の取り組みで、苫小牧保健所や苫小牧地方食品衛生協会の関係者4人が7月31日、宮坂町長に食中毒の未然防止に協力を呼びかけました。

訪れたのは、同保健所の岡聖一生活衛生課長、同協会の福原次郎会長と協会厚真支部の下司義之支部長、同支部事務局の小寺せい子さん。一行は、これまでの町の取り組みに感謝すると共に、引き続き食中毒の未然防止への協力を求めました。



### あつま森むすびの会が上厚真小で“森の学校”



特定非営利活動法人「あつま森林むすびの会」(山路秀丘会長)は7月27日から30日までの4日間、上厚真小学校の3、4年生に環境教育プログラム“森の学校”を開きました。児童たちは、木の成長を学び、伐採した木で遊具を作るなど、森との触れ合いを通じて自然の魅力を体験しました。

同校のグラウンドに隣接した「げんきの森」は、樹齢50年を超える木々があり、エゾリスも姿を見せる豊かな自然が広がっています。同会は、情操教育の一環としてげんきの森で初めて森の学校を企画し、町教育委員会の協力で実現しました。

授業は学年ごとに行われ、教室での座学と森に出かけての野外授業で構成しました。児童たちは、会員の説明に耳を傾け、伐採した根回り約25cmのカラマツの年輪を数えて樹齢を確かめたほか、歓声を上げながら手作りしたシーソーやブランコで遊びました。

### 地域の未来は人づくりがカギ ローカルモーカル講演会

町の可能性を考える「ローカルモーカル講演会」(株式会社エーゼロ厚真主催)が8月3日、総合福祉センターで開かれ、約70人が町のローカルベンチャースクールの現状などについて理解を深めました。

同社は、平成28年度から町の事業を受けてローカル



ベンチャー等推進事業を展開。地域おこし協力隊員の募集や情報発信などを行っています。代表取締役の牧大介さんが講師を務め、「ローカルベンチャーの今とこれから～僕らは地域の可能性を信じている」について講演しました。

牧さんは、ローカルベンチャースクール事業でカギを握るのは「人」と指摘。その上で、牧氏は「地域の未来づくりに信念を持つ人が集まることで、熱量(想い)は人から人に連鎖し、地域が活性化し、新たなチャレンジが生まれます」と説明しました。また、現在、町では有意な人材の芽が出始めた状態とし、「どのように人を育てていくかが今後の課題です」と語りました。

講演では、岡山県西栗倉村での事例も紹介。「人材育成に時間はかかりますが、新たな事業に挑戦する文化が生まれ、地域は活性化しています」と強調しました。

厚真町地域おこし協力隊

農業支援員  
 やまなか てるお  
**山中 輝夫さん(41歳)**  
 着 任▽令和2年4月(1年目)  
 出身地▽横浜市



「国際的な経験が豊富のようです。父の仕事の関係で、5歳から12歳までイギリスで暮らし、中学時代は栃木県で生活。米国テネシー州の高校を経て京都市内の大学を卒業し、外資系の企業に就職しました。香港でも生活したことがあります。農業は、まったく無縁でした。」

「なぜ、地域おこし協力隊に 都会での生活が長いので、自然環境が豊かな場所ですらすが夢でした。テクノロジを駆使すれば、農業には将来性があると思いました。農業関係の地域おこし協力隊に応募しようと考え、数年前から、香川県さぬき市や静岡県御前崎市など、各地の状況を調べていました。空港が近くて自然に恵まれ、さらに就農の教育プログラムが充実して生活が成り立つ場所が厚真町だったので。訪れたことはありましたが、迷わず「ここだ」と決めました。」

「研修生として5カ月が経ちましたね。主力のハウレンソウを中心に、アスパラやイチゴ、ブロッコリー、ミニトマトなどの栽培方法などを学んでいます。町内の農家に出かけて水稲について教えてもらうこともあります。奥が深く、向き合えば向き合うほど学ぶことは多い。指導者や先輩も、丁寧に教えてくれますから、当初抱いていた不安はありません。人生の転機は、「正しい判断だった」と思っています。」

「これからの思いを教えてください」  
 まずは、3年かけて基礎を身に付けたい。その後、農地を持つのが夢です。先輩が培ったことをなぞるだけでなく、プラスチックで農業に付加価値をつけ、町や地域に恩返ししたいと思っています。今、ハウレンソウの水耕栽培に挑戦しています。少ない栽培スペースで収益を上げるためにはどうしたらいいかを考えています。」

また、特産のハスカップを国際的な作物にしたい。海外では「北海道ブランド」というだけで魅力を持たれます。イチゴの初収穫の写真をインスタグラムに上げましたが、好反響でした。空港に近いので、体験型の農場を経営してみたい。収穫体験やバーベキューなどで新鮮野菜などを提供して、人を呼び込みたいです。夢物語で終わらないように努力します。」

Vol.249  
**厚高インフォメーション**  
 Atsuma High school Information

学校の取り組みをご覧ください。  
 厚真高校ホームページ  
<http://www.atsuma.hokkaido-c.ed.jp/>



■早来中での高校説明会 (7月16日)  
 我孫子達也教頭が、早来中学校で3年生を対象に高校説明会を行いました。「ちいさくて あったかい 厚真高校」について、日ごろの取り組みや学校の様子、卒業生の進路実績などを丁寧に説明しました。来春の生徒募集につながることを祈っています。」

■進路ミュージカル (7月21日)  
 札幌市の芸術専門学校2校による「進路ミュージカル」が、本校体育館で開かれ、全校生徒が鑑賞しました。訪れたのは、札幌放送芸術&ミュージック・ダンス専門学校と札幌マンガ・アニメ&声優専門学校のカスタ6人、スタッフ11人、教員3人。生徒は、今後の進路について考え、将来の夢や目標を持つ大切さを学びました。」

■インターンシップ農業体験 (7月22日)  
 昨年度から、1年生は職業体験「1次産業を観る・知る・感じる」を行っています。町農業担い手育成センターで、町の基幹産業の農業を体験しました。ハウレンソウの収穫や選別、イチゴの収穫、ミニトマトの収穫、畑の管理(除草)などを体験し、生徒は農業の大変さや楽しさを学びました。多くの方のご協力で有意義な実習ができました。感謝の気持ちでいっぱいです。」

■防犯・薬物乱用防止教室 (7月27日)  
 苫小牧警察署から講師2人が来校し、全校生徒で受講しました。」



イチゴの収穫を体験した生徒たち

■防犯教室」では、不審者による犯罪の被害事例や防犯対策、防犯方法を学習。「薬物乱用防止教室」では、薬物の恐ろしさや正しい知識を身につけ、自分で自分を守ることの大切さを学びました。」

■苫小牧市内の中学校訪問 (8月4、6日)  
 遠藤秀明教育長と南原賢二校長が、学校案内パンフレットを持参し、3日間かけて苫小牧市内の中学校を訪問しました。一人でも多くの中学生が、来春「厚高生」として高校生活をスタートしてくれるように、厚高の魅力アップに励みます。」

短歌

りんどうは夜はすばみで日が差せば色あざやかに開きて見ほれる  
 娘より心配の電話弟への心づかいに頭が下がる  
 震度七地震発生夜明け前時計の止まる三時八分

あつま文芸友の会発行「文芸あつま第二十四号」から抜粋

上野 宮崎 静恵  
 本郷 湯浅 悦子  
 京町 木村 百合子

まちの★  
 アイドル

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。  
 <メール>  
[kikaku@town.atsuma.lg.jp](mailto:kikaku@town.atsuma.lg.jp)



あらい こうがくん(3)



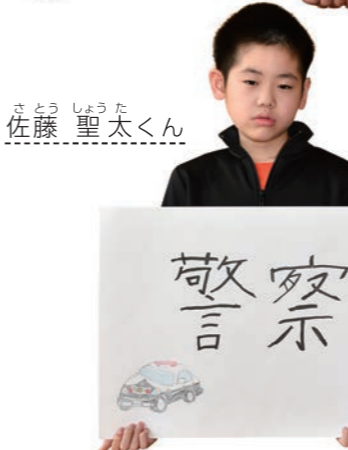
うちざわ いぶきくん(3)



すえひろ あらたくん(3)



はしほ ふう太郎くん



さとう しょうたくん

発表します!!

将来の夢&目標

厚真中央小学校6年



こやま そうたくん

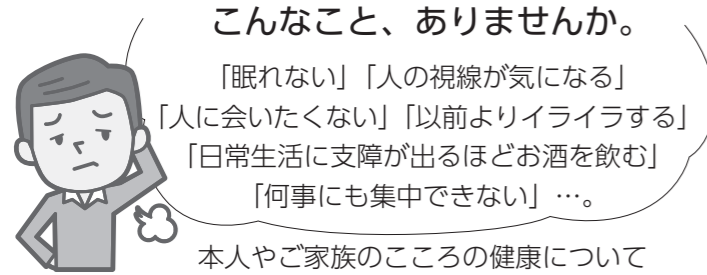


たかはし 凜久くん



てらさか せいじゅくん

こころの相談



こんなこと、ありませんか。

「眠れない」「人の視線が気になる」  
 「人に会いたくない」「以前よりイライラする」  
 「日常生活に支障が出るほどお酒を飲む」  
 「何事にも集中できない」…。

本人やご家族のこころの健康について  
 臨床心理士が相談に応じます。

**とき** 9月18日(金)、10月16日(金)  
 いずれも10時～15時  
 (この時間内で、一人あたり50分程度)

**ところ** 総合ケアセンターゆくり

問い合わせ 住民課 健康推進グループ  
 ☎26-7871 (総合ケアセンターゆくり内)

保健所の相談・検査をご利用ください 問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相談・検査の名称	内容	日程	受付・予約
新型コロナウイルス感染症対策におけるこころの健康相談	保健師・精神保健福祉士などへの相談(面接・電話)	平日 8時45分～17時30分	
医療相談	保健・医療・福祉などの相談		
女性の健康相談	妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	10月19日 月	苫小牧保健所 ☎0144-34-4168
肝炎ウイルス検査	感染が疑われる方は無料(要事前確認)	10月6日 火	
骨髄バンク登録	登録の基準があります	10月6日 火、20日 火	
HTLV-1抗体検査	検査日の20日前までに予約してください	10月20日 火	
HIV検査(エイズ相談)	無料、匿名検査(要事前確認)	10月6日 火、20日 火	エイズ専用電話 ☎0144-35-7474

10月の日曜・祝日当番医 診療時間：9時～17時

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話(0144)
4日(日)	内科系	波岡内科消化器科クリニック	東開町4-20-18	51-2811
	外科系	ケーアンドエークリニック	日新町2-6-1	71-2000
11日(日)	内科系	たかせ内科クリニック	川治町4-8-25	73-6233
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
18日(日)	内科系	たくしん小児科	拓勇西町3-1-1	53-7788
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
25日(日)	内科系	とまこまい北星クリニック	拓勇東町4-4-6	57-8000
	外科系	アーク整形外科クリニック	ときわ町3-15-34	68-6111

苫小牧市夜間休日急病センター

夜間・休日は急病センターも診察を受け付けています。  
 診療科目 内科・小児科  
 住所 苫小牧市旭町2-9-2  
 電話 0144-32-0099  
 平日 19時～翌朝7時  
 診療時間 土曜日 14時～翌朝7時  
 休日 9時～翌朝7時

北海道救急医療・広域災害情報システム 近くの医療機関などが検索できます <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>  
 ☎0120-20-8699 ☎011-221-8699(携帯・PHSから)

**子育て支援センター** 問い合わせ・予約・相談

**10月のよてい**

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみきに併設)  
 厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)

**子育て講座 簡単!おいしい!おうちパン!**

日時: 10月6日(火)10時～  
 場所: 厚真子育て支援センター  
 内容: パン作りの実演、パン生地作り  
 持ち物: エプロン、保冷バッグ、保冷剤(生地の持ち帰り用)  
 参加費: 500円(材料費)  
 定員: 先着5組  
 申し込み: 9月29日(火)までに厚真子育て支援センターへ

**子育て講座 お掃除講座**

日時: 10月13日(火)10時～11時  
 場所: 厚南子育て支援センター  
 内容: 手肌に優しい重曹などで簡単にお掃除できるコツを教わります  
 申し込み: 10月6日(火)までに厚南子育て支援センターへ

**Helloえいご・えいごであそぼう** 毎月、各センターで、ALTの先生と遊びを通じて英語に触れる事ができます。興味のある方は各センターにお問い合わせください。  
 10時30分～11時

・自由開放 ・子育て相談(※要事前連絡) …月曜～金曜日 9時～12時、13時～15時  
 ・サークル活動(※予約制) …月曜～金曜日 13時～15時

健診・相談・検診

乳幼児相談		歯科健診・フッ素塗布	
対象	令和元年8月2日～令和2年8月1日生まれ(生後2カ月～14カ月)のお子さんと保護者	対象	①こども園に入園していない1歳から就学前のお子さん(個別にご案内します) ②都合によりこども園で実施できなかったお子さん、1歳未満で歯が8本以上生えているお子さん
とき	10月1日(木)10時～11時15分(受け付け)	とき	10月21日(水)総合ケアセンターゆくり ※10月9日(金)までに住民課健康推進グループにお申し込みください
ところ	厚真子育て支援センター	ところ	11月19日(木)厚南子育て支援センター ※11月13日(金)までに住民課健康推進グループにお申し込みください
持ち物	母子健康手帳、バスタオル	持ち物	歯の健康ノート、歯ブラシ、コップ、タオル
献血			
とき	10月9日(金)		
ところ	総合ケアセンターゆくり(9時30分～11時45分、13時15分～14時45分) 厚南会館(15時30分～16時30分)		

予防接種

接種できる日	未就学児   毎週水曜日 14時～15時(この時間は一般診療休み) 小学生～19歳   毎週月・金曜日 9時～12時、14時～17時 毎週水曜日 9時～12時、15時～17時
予約	あつまクリニック ☎27-2422 京町15
受付・接種場所	前の週の金曜日までに予約が必要です(予約受付時間: 9時～12時、14時～17時)
持ち物	印鑑、母子健康手帳、予診票

◎予約時は、予防接種専用サイトで予約の可否を確認してください。  
 サイト内の予防接種と母子手帳の接種履歴に相違がある場合などは、住民課健康推進グループ(保健師)までご連絡ください。

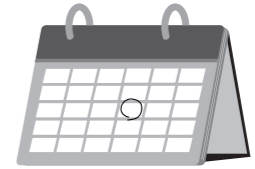
ワクチン	対象者	標準的な接種期間と回数
B型肝炎	生後2カ月～1歳未満	(初回)27日以上空けて2回 (追加)1回目終了後から20週以上空けて1回
ヒブ	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上空けて3回) (追加)初回後7～13カ月空けて1回
小児肺炎球菌	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上空けて3回) (追加)生後12～15カ月未満(初回後60日以上空けて1回)
四種混合(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	生後3～90カ月未満	(初回)生後3～12カ月未満に20～56日空けて3回 (追加)初回後12～18カ月空けて1回
BCG	生後5カ月～1歳未満	生後5～8カ月未満に1回
MR混合(麻しん・風しん)	①生後12～24カ月まで ②平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ(小学校就学前の1年間)	①、②ともに1回
水痘(水ぼうそう)	生後12～36カ月未満 ※すでに罹患済みの場合は対象外	(初回)生後12～15カ月未満に1回 (追加)初回後6～12カ月空けて1回
おたふくかぜ(任意)	1～3歳未満 ※任意ですが町独自の助成により無料 ※すでに罹患済みの場合は対象外	1歳以上で1～2回
日本脳炎	3～9歳 ※特例で20歳未満まで接種可(詳しくは町保健師にお問い合わせください)	(1期初回)3歳:6～28日空けて2回 (1期追加)4歳:1期初回終了後約1年空けて1回 (2期)9歳:1回
小児マヒ(ポリオ)	生後3～90カ月未満 ※生ポリオワクチン(2回)および四種混合ワクチンをすでに受けている場合は不要	(初回)生後3～12カ月未満に3回 (追加)初回後12～18カ月空けて1回
ロタウイルス(ロタリックス) ※10月より定期接種	令和2年8月1日以降生まれで、生後6週～24週未満 ※ロタテック(5価)の接種を希望される場合は町保健師にお問い合わせください	27日以上空けて2回

アニバーサリー反応  
～節目の時期を迎える際の反応と対処～



臨床心理士  
すぎやま こうへい  
杉山 効平

「あれから2年か...」。ふとこういつた  
考えが頭に浮かび、悲しい気持ちになっ  
たり、心臓がドキドキするとう方もい  
らっしゃるでしょう。これらは、「アニ  
バーサリー反応」や「記念日反応」とい  
い、胆振東部地震から2年という節目を  
迎える際に起こる反応  
の一種です。今回は皆  
さまに、アニバーサリー  
反応のサインと対処法  
についてお伝えします。



アニバーサリー反応とは

節目の時期に起こる、心や身体のだま  
ざまな反応を指します。治まっていた心  
身の反応が、節目の時期になると、ぶり  
返してることがあります。アニバーサ  
リー反応には、以下のようなものがあ  
ります。

- ・出来事について思い出したり夢に見た  
りする。
- ・悲しみや喪失感が強くなる。
- ・怖い気持ちや不安な気持ちが強くなる。
- ・出来事について話さないようにする。
- ・出来事を思い出させるものには近寄ら  
ない。
- ・出来事が起こった時の感情や身体反  
応、考えがよみがえってくる。

- ・出来事について思い返し、将来につ  
いて悲観的に考える。
- ・イライラや怒り、罪悪感などの感情が  
強くなる。

アニバーサリー反応への対処

アニバーサリー反応によって、日常生  
活に支障をきたすことがあるため、あら  
かじめある程度の対処法を考えておくこ  
とが大切です。この時期を上手に過す  
には、次のような対処法があります。

- ①アニバーサリー反応が起こるというこ  
とを知っておく。  
誰にでも起こりうる自然な反応です。  
異常なことではないですし、心が弱い訳  
でもありません。そのような反応を起  
す自分自身を受け止めましょう。反応が  
起こることをあらかじめ知っておくこと  
で、「自分はおかしいのでは」という不  
安を払拭することができます。
- ②普段から行っている自分なりのリラッ  
クス法を意識する。  
例えば、音楽を聴く、映画を観る、散  
歩をする、ケーキを食べるなど、普段か  
ら皆さんが行っているリラククス法はど  
のようなものがあるでしょうか？それら  
を行うことで、気持ちの落ち込みの悪化  
などを防ぐ効果があります。

- ③自分を支えてくれる人と一緒に過ごす。  
自分のつらさや苦痛を理解してくれる  
人と一緒に過ごすことは、安心につなが  
ります。ただ、誰かにそばにいてもら  
う事かなわない場合もあるでしょう。そ  
の場合は、信頼できる友人や親戚など  
電話やメールでやりとりするのも効果的  
です。
- ④自分なりの儀式を考えておく。  
黙とうをしたり、手を合わせたり、簡  
単な儀式を考えておきましょう。それら  
は心の整理や苦痛を和らげる助けにな  
ります。

胆振東部地震の被災により、私たちの  
心身は大きなダメージを受けました。2  
年の節目を契機に「心機一転」「前を向  
いていこう」といった想いに至る人もい  
るでしょう。しかし、回復のペースは人  
それぞれ。「前向きになれない」という  
人がいても当然です。自分のペースを大  
切に、そして現在の自分の気持ちを大切  
に生活していきましょう。  
※8月28日にリーフレット「大切な命  
を守るために知っておきたいこと」を発  
行しました。こころの健康に関するさま  
ざまな情報が掲載されていますので、ぜ  
ひご覧ください。

情報ひろば INFORMATION

公証人による無料相談

日本公証人連合会は、10月1日から  
7日までを「公証週間」と定め、遺言  
や養育費の支払いなど、公正証書の作  
成に関する無料の相談を受け付けます。  
○日本公証人連合会所属公証人の電話  
相談

- 日時  
10月1日(木)～7日(水)9時～12  
時、13時～16時30分※土・日曜日を含む
- 問い合わせ  
日本公証人連合会 ☎03-3502  
18239
- 苫小牧公証役場による夜間公証相談  
会(※前日までに電話予約が必要)
- 日時  
10月1日(木)・7日(水)17時～18時  
30分

場所・問い合わせ

苫小牧公証役場 ☎0144-36-  
7769 (苫小牧市表町2-3-23エ  
イシンビル2階)

今年4月、旭川市に開校した「北海  
道立北の森づくり専門学院(略称・北  
森カレッジ)」は、林業・木材産業の  
幅広い知識と確かな技術が2年間で身  
に付けられる専門学校で、北海道の森  
林づくりへの意欲に溢れた方を募集し  
ています。  
また、当学院は、「学院説明会」お

身内を名乗った突然の電話にご用心

## あなたを狙う詐欺

会社での使い込みの穴埋めや借金の返済など、  
トラブル解決を目的に現金をだましとろうとします。  
身内を名乗って金銭の工面を求める電話がかかっ  
てきたら、いったん電話を切り、元々、把握して  
いる電話にかけ直すなどして、本人かどうか必ず  
確認しましょう。

※町では、北海道の補助事業で「その電話サギ!?  
かも」のチラシを町内の全世帯に配布します。チ  
ラシをよく読んでサギに遭わないようご注意ください。

産業経済課経済グループ ☎27-2486  
北海道立消費者センター ☎050-505-0999  
北海道警察相談専用電話 ☎#9110  
土曜・日曜・祝日の相談窓口(10時～16時)  
消費者ホットライン ☎188

ハロウィンジャンボ5億円  
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)  
ハロウィンジャンボミニ1,000万円  
(1等1千万円)  
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月23日 2種類同時発売!  
発売期間 9/23～10/20  
抽せん日 10/27

公益財団法人北海道市町村振興協会 各1枚 300円

10月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転  
免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。  
その他の講習日程(一般、違反、初回)につ  
いては、下記までお問い合わせください。

10時30分～11時	1日(木)、2日(金)、5日(月) 8日(木)、13日(火)、16日(金) 19日(月)、23日(金)、26日(月) 29日(木)、30日(金)
13時30分～14時	9日(金)、14日(水)、22日(木) 27日(火)

(一社)苫小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458

よび「オープンキャンパス」を開催し  
ますので、興味がある方は、ぜひお申  
し込みください。詳細はホームページ  
をご参照ください。

■出願資格  
道内の林業・木材産業関係企業等へ  
の就職を希望し、高校卒業または同等  
以上の学力を有し、入学時に4歳以下  
の方

■願書受付期間  
〔推薦入試〕10月1日(木)～15日(木)  
〔一般入試〕10月12日(月)～29日(木)

■試験日程・試験方法  
〔推薦入試〕10月26日(月)  
試験会場▽旭川・札幌・帯広・東京、  
試験方法▽面接  
〔一般入試〕11月16日(月)

試験会場▽旭川・札幌・帯広・東京・  
福岡、試験方法▽小論文・面接

■問い合わせ  
北海道立北の森づくり専門学院 ☎  
0166-75-6162、http://  
www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/kms/  
index.htm)

自衛官等募集

・防衛医科大学校(看護学科学生)  
受付期間:10月1日(木)まで(必着)

・防衛大学校学生(一般)  
受付期間:10月22日(木)まで(必着)

自衛隊札幌地方協力本部 苫小牧出張所  
☎0144-3213725

マチの善意

町 税 今月の納期  
国 保 料

科 目	納 期
国民健康保険料 第2期	9月30日(水)

お支払いには、便利な口座振替をご利用ください。

問い合わせ 住民課 税務グループ ☎26-7871

西日が差し込み始めたころ、住民課健康推進グループには、疲れを吹き飛ばすような笑顔が広がります。聞こえてくるのは、町民の健康に関する話題。頼れる先輩と行動力ある後輩が、連携しながら健康推進に取り組んでいます。4月の異動で配属された主事の太田さんと、7月に新しく着任した井上さん。偶然にも同じ学年という2人に話を聞きました。



## Vol.05

### 住民課健康推進グループ

いのうえともみ  
保健師 **井上朋美さん(29歳)**

おおた こうへい  
主事 **太田幸平さん(28歳)**

### コミュニケーションを大切に

太田さんは、小平町出身。専門学校を卒業して興部町で4年余り消防士として働きました。平成29年11月に結婚し、子どもに恵まれたことがきっかけで、昨年5月に妻の実家がある厚真町に移住し、町役場に就職。農業グループに1年間在籍し、今年4月から健康推進グループでがん検診や窓口業務などを担当しています。「僕って、陸上のケンブリッジ飛鳥に似ているでしょう?」。お茶目な一面をの

ぞかせる憎めない性格です。栗山町出身の井上さんは、札幌市内の大学を経て、新冠町で6年間、保健師として働きました。無職になり、大学時代の先輩から、厚真町の保健活動が充実しているという話を聞いて一念発起。田園風景など、実家の栗山町と似ていたことも決心するきっかけになったそうです。感性豊かで、包容力ある語り口が、相談相手を自然と安心させます。「食べるのが好きなの

で、グルメを求めてドライブすることもありますが」と、行動的な側面も教えてくれました。

仕事は、各種健康診断に加え、役場窓口や電話などでの相談、家庭訪問など、多岐にわたります。子育て中の悩みや病気に関する不安など、相談内容は十人十色です。会話を通じて自身を知ってもらいながら、信頼関係を築きます。神経を使いますが、少しずつ改善されると「お手伝いできて良かった」と、気持ちが高揚されるのだそうです。

「快く受け入れてくれる移住者に優しいマチ」が、2人の厚真の印象です。健康診断などでも、高齢者に家族が付き添う人が多く、他の町では余り見られない光景といいます。「町民に寄り添い、丁寧な仕事を心掛けます」と語る太田さん、「向上心を磨き、早く皆さんに頼られる存在になりたい」と話す井上さん。二人の思いは、町民の皆さんに注がれています。

あなたにとっての  
愛すべき厚真を投稿してください



フェイスブック  
@atsumatownhokkaido



インスタグラム  
atsumalovers

ハッシュタグ#atsumaloversをつけてフェイスブックまたはインスタグラムに投稿してください。

# ATSUMA LOVERS